

# 山形県白鷹町における森林環境譲与税の活用について

## ■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	38,796,000	13,618,000	52,387,000	100%	-
譲与額（円）	38,796,000	13,618,000	52,387,000		

## ■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
路網整備	林道整備事業	5,221,692	5,200,000	町内の林道整備を計画的に行う事で、町内林業の活性化と森林整備を進める。 （整備延長：84.5km 人工林間伐：13.09ha 人工林主伐：21.48ha）
木材利用・普及	森林総合利用施設等管理事業	5,712,000	5,700,000	白鷹町ふるさと森林公園の維持管理、整備を行う事により利用者に森林に触れ親しんでもらう。 （来場者：58,460人※商工観光課調査）
木材利用・普及	町産材記念品PR事業	1,664,300	1,500,000	町産材の活用と町内木工技術のPRのため祝賀用額縁の進呈を行う。
その他（森林整備）	森林・林業再生事業	1,000,000	1,000,000	林業事業体の育成に向け町内森林施業を行う際の高性能林業機械のレンタル導入の際の支援を行う。
その他（人材育成）	みどりの少年団等育成事業	225,300	218,000	みどりの少年団育成のため、装備品や教材の購入を行う。
合計		13,823,292	13,618,000	

## ■今後の実施計画

### ①継続的な林道の整備による森林整備に係るインフラ確保

融雪や豪雨による林道災害を防ぐため、横断溝や側溝の管理を継続的に行う事により、森林施業を行う状況を確保する。



### ②ふるさと森林公園の整備

白鷹町ふるさと森林公園の整備を継続充実させることで森林資源に触れる機会の創出を図る他、森林サービス産業の活性化を図る。

